

〈解答〉

- ① 1 ① エ ② オ
 2 ① it is not easy for me to
 ② comics which he wrote are
 3 ウ
 4 〔例〕 使用したものを再利用する機会を得ること
 5 A to read B talking with

配点 各2点 16点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

〈エリカの市では、青葉公園でときどき、フリーマーケットが開催されています。ブラウン先生は初めてそれに参加して、生徒のひとりであるエリカを見つけました。彼は彼女に話しかけました。〉

※先生＝ブラウン先生

先生：おはようございます，エリカ！

エリカ：あら，ブラウン先生！ おはようございます！

先生：私は今日，このフリーマーケットに参加するためにここへ来ました。

エリカ：そうなんですね。① それにはよく参加するのですか？

先生：いいえ，初めてここに来ました。あなたはどうなんですか？

エリカ：フリーマーケットが開催されるときは，いつも来ています。

先生：本当ですか？ 多くの人がたくさん物を売っていることを知って驚きました。私はそれらを見ることを楽しんでますよ。

エリカ：それはよかった。私たちはここで，まだ使うことができるよい物を見つけることができますね。何か見つけましたか？

先生：いいえ，まだです。見て回りますね。

エリカ：もし時間があるなら，私の姉の模擬店へ来てください。彼女はそこでたくさん本を売っています。

先生：本当ですか？ 私は本を読むことが大好きなんです。② あなたのお姉さんの模擬店へ行きたいのですが，彼女を見つけることは私にとって簡単ではありません。

エリカ：あら，その通りですね。そこまでお連れします。

先生：ありがとうございます，エリカ。彼女はどんな種類の本を売っているのですか？

エリカ：彼女はまんがを売っています。まんがを読みますか？

先生：はい，まんがを読むことは好きですよ。私は手塚治虫が好きです。③ 彼の描いたまんがはおもしろいです。

エリカ：いいですね。そこでめずらしい古本が見つかるかもしれませんね。

先生：そう願います。使用したものを再利用する機会を得ることができるので、フリーマーケットはとてもよいイベントですね。「Reuse」は「物を再利用すること」を意味します。

エリカ：◎私もそう思います。それじゃあ、姉の模擬店へ行きましょう。そこでよい本が見つかるといいですね。

先生：ありがとうございます、エリカ。② 彼女は学生ですか？

エリカ：はい、高校生です。彼女は英語をじょうずに話すことができますよ。

先生：それはすごいですね！ 私は彼女に会うことが楽しみです。英語で彼女と話してみたいですね。

- ① 直後で先生が、No と答えて、初めてここに来たと言っていることから判断する。
② 直後でエリカが、Yes と答えて、自分の姉が高校生であることを先生に伝えていることから判断する。

- ② ③ (～, but) it is not easy for me to (find her.)
「～ですが、彼女を見つけることは私にとって簡単ではありません」という意味。

〈It is … for +人+ to +動詞の原形～.〉
「(人)にとって～することは…です。」
※否定文は、be 動詞のあとに not を置く。

- ③ (The) comics which he wrote are (interesting.)
「彼の描いたまんがはおもしろいです。」という意味。

関係代名詞(目的格)
〈which +主語+動詞〉が、物を表す名詞を後ろから修飾(説明)する。

The comics 〈which he wrote〉

- 3 直後でエリカが、姉が売っている本(の種類)について答えていることに注目する。よって先生は、「どんな種類の～?」という意味の〈What kind of ～〉を使って、エリカの姉が売っている本の種類をたずねたと分かる。
- 4 直前の先生の発言を参照。フリーマーケットをよいと思う理由が述べられているので、この内容をうまくまとめる。
- 5 A 会話文の半ばを参照。ブラウン先生は、日本のまんがを読むことが好きだと分かる。
・〈like to +動詞の原形〉「～することが好き」
B 最後のブラウン先生の発言を参照。先生は、エリカの姉と英語で話したいと言っていたので、模擬店で彼女と英語で話すことを楽しんだと推測できる。
・〈enjoy ～ ing〉「～することを楽しむ」